

第2期下川町生きる力を育む・支える 自殺対策計画（案）について、 ご意見を募集します。

社会が多様化する中で、地域生活の中で起きる問題は複雑化・複合化しています。複雑化・複合化した問題が最も深刻化した時に自殺は起きると言われています。日本での自殺者数は諸外国に比べいまだ高止まりの状態が続いており、深刻な社会問題です。

下川町も例外ではなく、町民が尊い命を自ら断つ結果が起きていることも事実です。

自殺対策基本法では、市町村が自殺対策についての計画を定めることとなっています。誰も自殺に追い込まれることのないまち・下川町を実現するために、皆様のご意見をお寄せください。

裏面に、計画の概要を記載しています。

1. 募集期間 令和7年1月28日(火)～2月14日(金)
2. 提出方法 意見公募用紙により提出してください。
意見公募用紙は、行政情報コーナー(役場、総合福祉センター「ハピネス」、公民館)に備えつけているほか、ホームページからもダウンロードできます。また、住所、氏名、連絡先の記載があれば、任意様式でも受付可(持参提出、郵便、ファクシミリ、電子メールでも提出可)
3. 提出先 役場 保健福祉課 保健係
〒098-1206 下川町幸町40番地1 総合福祉センター「ハピネス」内
電話 01655-4-3356 または 4-2511(内線616)
FAX 01655-4-2576 行政告知端末 4-3356
e-mail hoken@town.shimokawa.hokkaido.jp
4. 意見の公表 ご意見の要旨は公表いたします。
ただし、住所、氏名など個人が特定できる情報は公表いたしません。
5. その他 本計画(案)は、相当量があるため、班回覧には折り込んでいません。本計画(案)をご覧になるには、ご面倒をおかけいたしますが、町ホームページ(<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp>)の「パブリックコメント募集の欄」(「第2期下川町生きる力を育む・支える自殺対策計画(案)についてのご意見を募集します。」)を閲覧していただくか、行政情報コーナー(役場、ハピネス、公民館)にて閲覧していただくよう、お願いします。

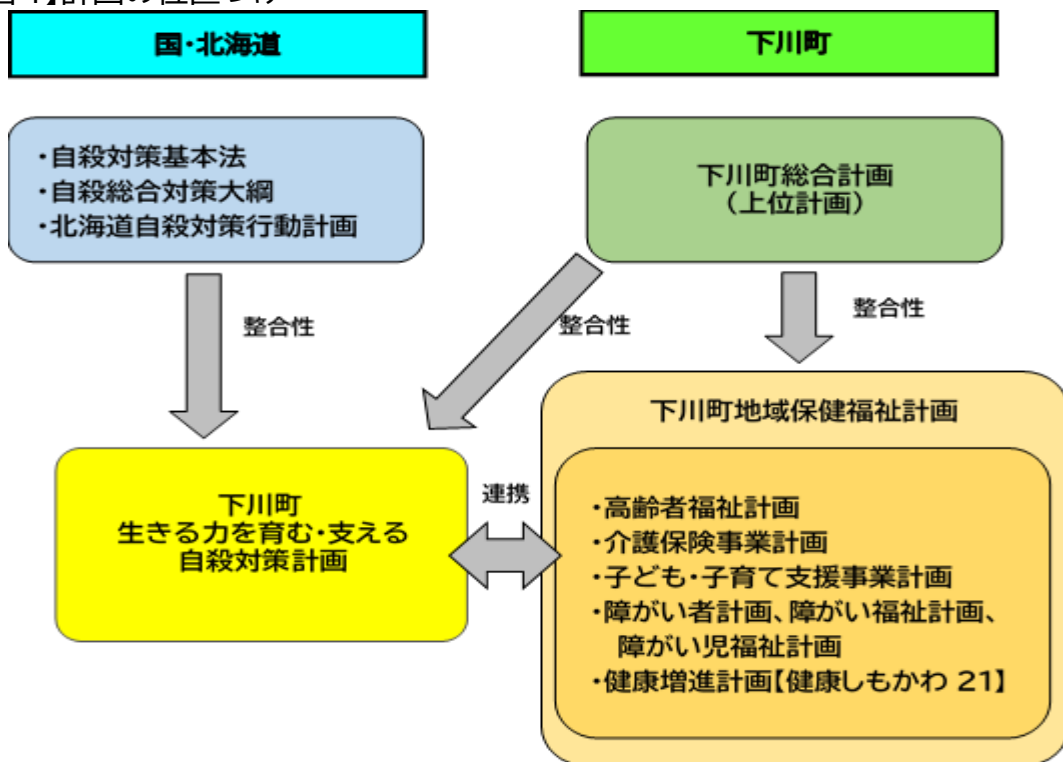
第2期下川町生きる力を育む・支える自殺対策計画について

1. 計画の概要

1) 法的根拠と位置づけ

この計画は、自殺対策基本法第13条第2項に定める「市町村自殺対策計画」として位置付けています。また、自殺総合対策大綱及び第4期北海道自殺対策行動計画との整合性を図るとともに、第6期下川町総合計画及び第5期地域保健福祉計画を上位計画とし、各種計画との整合性を図る個別計画とします。

【図1】計画の位置づけ



2) 主な掲載内容

- ・計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画の期間
- ・自殺に関する現状と課題
- ・自殺対策の具体的な取組(基本方針、計画の数値目標、施策の体系及び施策内容)

2. 計画期間

令和7年4月から令和9年度までとする予定です。

3. スケジュール

今回、町民の皆様のご意見を受け、その後、下川町社会福祉審議会への説明を経て、令和7年4月から第2期計画がスタートすることとなります。